

月刊

建材

ナビ

特集 最新住宅スタイルにフィットした
新たなクローズ外構プランの開発を
急ぐ門扉・フェンス業界

特集 耐積雪・耐強風対応と住宅外観・
街なみにマッチした高意匠で
需要を喚起するカーポート市場



7月号
No.188

Life with Green Technology

三協アルミ

かんたんお庭ルーム!



家族をつなぐ新空間、ガーデンルームにしませんか?

お庭のスペースを利用してつくるガーデンルーム。家族みんなにうれしいリフォームアイデアです。

お庭への窓をオープンにすれば、たっぷりの開放感。お庭ダイニングとして、リゾート気分のくつろぎ空間として、住まいのあたらしい楽しみを広げていきます。

三協立山株式会社 三協アルミ社 <http://alumi.st-grp.co.jp>

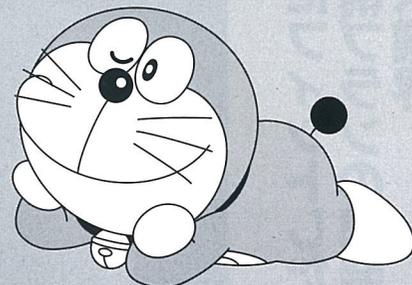
〒933-8610 富山県高岡市早川 70 TEL.0766-20-2263

【関東エクステリア建材支店】TEL.03-5909-4690 【東海エクステリア建材支店】TEL.0561-64-2567

【関西エクステリア建材支店】TEL.06-6916-0230

ハッピーガーデンルーム

みんなの願い、



かなえてあげる。

©Fujiko-Pro, Shogakukan, TV-Asahi, Shin-ei, and ADK

住まいと暮らしをデザインする
371アルミ



NEW



1台用

住まいにフィットしやすい
シンプルなスタイルに、
『陽』の演出を軽やかにプラス。

明るい!

屋根材に採光が得られる
ポリカーボネート板を採用。

スタイリッシュ!

直線基調のシンプルデザインと
4本柱の軽やかスタイル。

広びろ!

1台用・1台用ワイド
2台用をラインナップ

NEW



1台用ワイド



Vision to Future... 想像~創造へ
一歩先んずる発想



ビニフレーム工業株式会社
<http://www.vinyframe.co.jp/>

本社・工場 / 富山県魚津市北鬼江616番地
TEL0765-24-1032 (代) FAX 0765-24-1051 (代)

元旦ビューティ工業／国際技能・技術振興財団

職人の地位向上をめざす技能資格制度「金属屋根マイスター」全国大会開催、「原価意識をもち現場で腕と技術を揮った誇れる仕事をしよう」—船木会長



信と誇りを持って行動いたします、責任施工をいたします——を刻印した記念のトロフィーが贈呈され、全国元旦会長の落合喜彦顧問の閉会の辞で閉会した。

* *

「金属屋根マイスター」は、厚生労働省認可の一般財団法人国際技能・技術振興財団が2007年から職人の社会的地位の向上を目的にはじめた技能資格制度事業の金属屋根部門において、「高い技能」と「豊富な経験」を有する優秀技能者との認定を受けた金属屋根工事のスペシャリストの称号のこと。現在の有資格者は146人。



事業実施団体として挨拶した元旦ビューティ工業の船木会長は、「資格試験のレポートを読むと皆さんが

真剣に取り組んでいることがよくわかる。それにもかかわらず職人のレベルが低くみられるのは、収入が低いことが原因だともう。

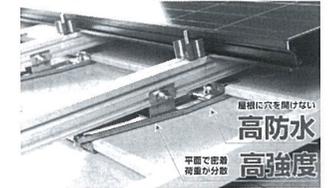
「そこから抜け出すには技術力を上げなければならない。現場でこそそしているようでは駄目だ。誇りをもって仕事ができるようにならないといけない。

「背中を丸めて歩かないほうがいい、胸を張って歩く、誇り高い男でがんばっていくという気概をもつ。うちのスタッフにも常々いっている。作業ズボンをはくことが

なぜ恰好悪い。これが制服だ。遠慮することはない、外見を気にすることはない。これからは誇り高く、自信をもって、元旦会、業界のためにがんばってほしい」と、金属屋根マイスターを称賛、激励した。

元旦ビューティ工業

元旦横葺屋根専用ソーラーパネル取付金具の「元旦横葺きPV金具」



元旦ビューティ工業（船木亮亮社長）は、元旦の横葺き屋根専用ソーラーパネル取付金具「元旦横葺きPV金具」を6月から発売開始した。

「屋根に穴をあけない」「平面で密着、荷重が分散」「簡単施工」を特長とするソーラーパネル取付金具。すでにシステム設置容量300kWを受注済みで、新築はもちろんのこと元旦横葺き屋根をターゲットに拡販する。

一般的なソーラーパネル取付金具は固定箇所が1点のため、荷重が集中し屋根材への付加がおおきいうえに、負圧に対する強度の低下が懸念される。

これに対して「元旦横葺きPV金具」は、平面にひろく密着させて荷重を分散すると共に、2点固定で負圧に対する強度を高め、さらに、ボルトで挟む固定方法のために屋根に穴をあけず、高い防水性能を維持したまま、簡単に施工できることが特長。

ミルト出版会

〒182-0023 東京都調布市染地3-1-87

ト-1-407号

☎042-484-4507

FAX 042-484-4509

発行人 堤 祥行

年間購読料 30,000円（送料・税込）

建材 navi 7月号-No.188 目次

特集 最新住宅スタイルにフィットした新たなクローズ外構プランの開発を急ぐ門扉・フェンス業界 7

特集 耐積雪・耐強風対応と住宅外観・街なみにマッチした高意匠で需要を喚起するカーポート市場 9

[環境・健康建材コーナー] 3

[新製品・新技術情報／業界の動き] 16

© Miruto Shuppankai Ltd.2014 無断転載・コピーを禁ず

建材市場動向、環境・健康・景観建材情報をお手元に！！

FAX: 042-484-4509 までお申し込みください

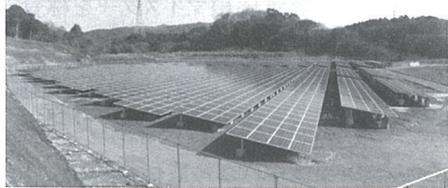
キリトリ

月刊「建材navi」購読申込書

月刊「建材navi」を平成26年(2014年) <input type="text"/> 号(月号)より1年間購読します。 (年間購読料／送料・税込30,000円)			
貴社名	部署	ご芳名	印
送付先			☎
			FAX

サンレール

産業用太陽光発電パネルアルミ架台「SUNRAIL STAGE」、省施工・高強度・低コストを実現した新構造アルミ製架台
多様な太陽光パネルに対応可能な「フリー調整機能型架台」



設置角度10度・20度・30度を規格化し、これまでのように現場で設置角度を調整する手間を省いている。

さらに、柱・桁・垂木などの構造部材には、スチールと同等の強度をもつ高強度アルミ合金（高耐食・高耐久皮膜処理）を採用しており、杭（支柱）本数を減らしても強度性能が確保できる。高耐食・高耐久皮膜処理したアルミ架台は、錆にもつよくメンテナンス費用の削減に通ずる。

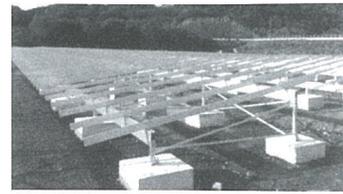
このように「サンレールステージ」は、「短工期・コスト削減」という市場ニーズに応える、アルミの利点を最大限に生かした新構造の太陽光パネルアルミ架台として認知度を高めている。

* *

製品バリエーションは、野立て・陸屋根タイプ、折板屋根タイプ、壁付タイプ。

◇野立て・陸屋根タイプは、太陽光パネル設置角度10度・15度・20度・25度・30度・35度に対応。パネルはヨコ張り2段・3段・4段、タテ張り1段・2段・3段の各タイプ。

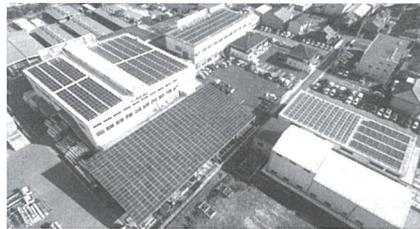
設置バリエーションは、野立てタイプ（ヨコ・タテ）にスクリュー杭・PC杭・埋設工法。野立て・陸屋根（ヨコ・タテ）にRC基礎。



陸屋根（ヨコ・タテ）にアルミ根巻アンカーを揃える。

◇折板屋根は、ヨコ張り太陽光パネル設置角度20°と直付、タテ張り直付。◇壁付仕様がヨコ張り垂直・角度付、タテ張り角度付。垂直壁面でも発電可能。

今年9月までに本社工場・トラックヤード屋根、つくば工場屋根で1MW超の発電を実現



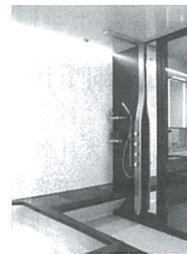
本社工場屋根に太陽光発電総容量400kw設置、さらに増設工事中

「サンレールステージ」は、本社工場屋根に総発電容量400kWを設置済み。現在、本社工場屋根・トラックヤード屋根、さらにつくば工場屋根に太陽光発電システムの増設工事を進めており、今年9月までにはサンレール全体で1.3MWの総発電容量に引き上げる計画。

1MWクラスの産業用太陽光発電として全量売電されるが、今後、固定価格買取金額や発電効率の低下があっても、遅くとも12～13年で初期投資費用は回収できると予想する。

LIXIL

新システムバス「スパージュ」新発売、「肩湯」「打たせ湯」機能を搭載、中高級システムバスリフォーム比率を55%から75%に引き上げ



LIXIL（藤森義明社長）は、くつろぎ機能を搭載した新システムバスルーム「SPAGE（スパージュ）」を8月1日から全国発売する。リフォーム向けの中高級システムバスとして販売目標年間1万2000台。現在のリフォーム比率55%を75%に引き上げる計画。

「SPAGE」は、“湯を、愉しむ。時を、味わう”をコンセプトに、高級ホテルのバスルームやスパリゾート施設の心地よさを自宅でも味わえる、「肩湯」「打たせ湯」などの機能を搭載したもの。

「肩湯」には約4mmの厚さで均一に流れるようにお湯をコントロールする独自の薄膜吐水技術を採用している。「オーバーヘッドシャワー」のアクアタワーには、浴び始めの冷水を排出する機能を搭載した。さらに「打たせ湯」は、パルス吐水原理を応用した「湯のみ効果」を備えている。

そのほかにも、くつろぎにこだわった6つの浴槽フォルム、32型浴室テレビ「アクアシアター」、ガラス素材のスモークドア、グローエブランドの新型水栓などが採用された。

「フロントコンテスト2014」の応募作品募集中、締切8月31日

LIXILは、店舗ファサードの意匠・施工技術コンテスト

「LIXILフロントコンテスト2014」の作品を募集中。

応募締め切りは8月31日。

対象物件は昨年10月1日から今年8月31日までに同社フロント製品を使用し施主への引渡し完了しているもの。応募資格は設計事務所・建設会社・販売店・加工店。

小規模施設、大規模・複合施設、リフォーム・住宅・応用の3部門。全部門からグランプリ1点、各部門の金賞・銀賞・銅賞が各1点ずつ、特別賞6点を選出する。応募用紙請求先は開催事務局まで（TEL 03-6740-8110）

三協アルミ

建築家とのコラボレーション事業から誕生した、新発想の境界フェンス「S・ボーダー」発売

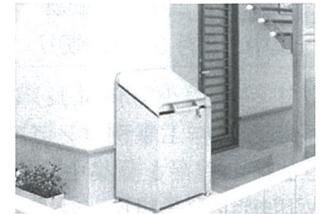
三協立山株式会社・三協アルミ社（蒲原彰三社長）は、2013年春に発足した建築家とのコラボレーション事業“SACLAB”（通称：サクラボ）から誕生した、新発想の境界フェンス「S・ボーダー」シリーズを新発売した。

商品バリエーションは、①間隔の異なる格子に3サイズのリングを複数取り付けた「RING RING（リングリング）」——デザイナー：千葉学氏、②水景を表す伝統文様・青海波をイメージした「mermaid（マーメイド）」——デザイナー：永山祐子氏、③枠のない有機的なデザインとその連続性が美しい樹木型フェンスの「kaede（カエデ）」と「momi（モミ）」——

デザイナー：納谷学氏+納谷新氏。

四国化成工業

「ゴミストッカー」にシンプルでスタイリッシュな「AP4型」を追加



四国化成工業（山下矩仁彦会長・CEO）は、景観エクステリア向けの新商品を投入している。

マンション向けの定番商品に成長を遂げつつある「ゴミストッカー」には、シンプルでスタイリッシュなデザインの新モデル「AP4型」を追加。間口700～1500×奥行500（薄型）・600mm。

また、補修向けの「チップロード用着色メンテナンスコート」を発売した。経年劣化したゴムチップ舗装材「チップロード」の強度と美観を回復する。ローラー塗りだけの簡単施工。カラーバリエーション全8色。

「カビ止めシーラー」は、古壁に発生したカビを封じ込めるリフォーム用シーラー。内装・外装兼用。リフォーム用着色トップコート「エコ美ウォール」または内装材「けいそうリフォーム」、外装材「パレットHG」などで仕上げる。

「健康塗壁」「伝統塗壁」の見本帳・専用バイナーセットを製作配布

シコクの高機能塗り壁をまとめた「健康塗壁」と、聚楽壁や砂壁などをまとめた「伝統塗壁」の2種類のバイナーセットを製作し住

宅メーカー・工務店に配布を開始した。希望者は同社営業所に問い合わせで入手可能。

ケイミュー

「ケイミュー施工事例コンテスト2014」作品募集集中、8月31日締切り

ケイミュー(小森隆社長)は、「ケイミュー施工事例コンテスト2014」の作品を募集中。募集締め切りは8月31日。

応募対象は住宅会社・工務店・設計事務所・リフォーム会社・施工店などで、ケイミューのカタログ掲載商品を使用し2013年8月1日から2014年8月31日までに完工した物件。

最優秀賞(商品券30万円)1件・優秀賞(同20万円)2件をはじめ、リフォーム等9部門賞・18件、エリア賞8件などを表彰する。表彰式は11月実施予定。

ニチハ

第31回ニチハ写真コンテストを開催中、応募締切7月31日消印

ニチハは、NICHIHA SIDING AWARD 2014—第31回ニチハ写真コンテストを開催中。応募締切は7月31日(木)当日消印。

対象作品は、ニチハのカタログ掲載商品を外装・内装に使用し、2013年8月以降に竣工した建築物。街並みを含む戸建住宅・集合住宅、店舗、教育施設、病院・福祉施設等。

応募資格は、これらの新築・リフォームを施工した建設会社・設計事務所・リフォーム会社。審査委員長:インテリアデザイナーの杉本貴志氏。

昭和フロント

グランプリ「ボルボ・カー名東」(長久手市)に決定、
「建築全体のデザインとロードサイドフロントの
すっきり感が上手く融合」—八木幸二審査委員長



昭和フロント(長谷川伸二社長)は、「第45回ストアフロントコンクール」への応募1491作品の中から、グランプリの「ボルボ・カー名東」(愛知県長久手市)をはじめ、金賞の店舗建築部門「函館蔦屋書店」(函館市)、一般建築部門「一関市立花泉図書館」(一関市)、新設のアイデア部門優秀賞「浄心の家」、各部門の銀賞・銅賞・優良賞を選出、表彰した。グランプリ「ボルボ・カー名東」は、設計事務所:大和ハウス工業名古屋支社流通一級建築士事務所、建設会社:大和ハウス工業名古屋支社流通店舗事業部、加工店:中村サッシの作品。仕様製品はNL400、FA120ドア。

八木幸二審査委員長は、シンプルでエレガントな印象のファサードを構成しているのはNL400シリーズのリブガラス枠。ガラスを透明とフロストに使い分けたファサードはよるには行燈のように輝き、この種のフロント材の使い方としては理想的な形。FA120ドアとエントランス周りを黄色で強調することによって白い箱に強いアクセントを与えるとコメント。

□金賞—◇店舗建築部門「函館蔦屋書店」(設計事務所:梓設計/建設会社:大和リース札幌支店/加工店:協和サッシ工業/使用製品アソート。◇一般建築部門「一関市立花泉図書館」(設計事務所:木村設計A-T/建設会社:仁田工務店/加工店:三和エクステリア新潟工場/使用製品:アソート、FA120ドア)。◇アイデア部門優秀賞「浄心の家」(加工店:旭アルミ/使用製品:汎用材、大型ハンガー引戸)。

□店舗建築部門—銀賞「アピター宮店」(一宮市、設計事務所:熊谷組中部一級建築事務所/建設会社:熊谷組名古屋支店)/販売店:丸泰)。銅賞「千音寺アズタウン店舗」(名古屋支店、加藤設計/さつき建設/愛岐サッシ工業)。

□一般建築部門—銀賞「大和ハウス工業静岡支店」(静岡市、設計事務所:大和ハウス工業静岡支店一級建築士事務所、建設会社:大和ハウス工業静岡支店/加工店:海堀フロント工業)。銅賞「安房医療福祉専門学校」(館山市、一級建築士事務所モノリス/フジタ・白幡興業特定建設工事共同企業体/T・ファクトリー)。

□アイデア部門—優良賞「近畿車両(室内間仕切)」(伊勢市、加工店:有田工業)/「某賃貸マンション収納格子扉」(東京都文京区、加工店:T・ファクトリー)。

特集1 最新住宅スタイルにフィットした新たなクローズ外構プランの開発を急ぐ門扉・フェンス業界

2013年度新設住宅着工戸数は98万7254戸、前年比10.6%増加した。利用関係別には、持家35万2841戸(11.5%増)、貸家36万9993戸(15.3%増)、給与住宅5272戸(10.9%減)、分譲住宅25万9148戸(3.8%増)。分譲住宅の内、一戸建13万3906戸(7.5%増)、マンション12万3818戸(0.2%減)であった。構造別にみても、木造55万1152戸(11.8%増)、鉄骨造16万7352戸(13.2%増)と増加した。

これに対して住宅エクステリア市場は、昨年度実績では門扉・フェンスが3%程度の微増にとどまった。エクステリア需要が半年ほど遅れてくることを考慮すると、新設住宅着工数の増加分をどこまでエクステリア市場で吸収できるか、今年上半年期の需要動向が気になるところだ。

金属を主材料とする住宅エクステリア市場は、オープン外構プランへの対応と門扉・フェンスによるクローズ外構プランの復権が共通テーマといえる。四国化成工業は、アルミシステム扉「アートウォール」を新開発して、その口火を切った。「アートウォールモダン」「アートウォールシード」とバリエーションを強化している。

LIXILは、グループ力を生かしたタイルを使用した新たな外構商品の乾式壁「テグラ」を新発売した。同時に、門扉・フェンスにグレードをアップした質の高いスタンダードシリーズ「ライシス」「プレスタ」シリーズを投入した。

三協立山は、ブロック塀にアクセントをつけるファサードエクステリア「フィオーレ」を新発売し新たな外構イメージの創出に取り組んでいる。建築家とコラボレーションしたフェンス「S.ボーダー」シリーズも、そうしたイメージづくりの一環といえる。

YKKAPは、建物、玄関ドア、エクステリアの3つのデザインを融合した「ルシアス」シリーズを新発売した。スマートドア「ヴェナート」とのコーディネートが可能にするエクステリア商品群で構成する。このように各社とも、単なる狭小地対応としてのオープン外構プランにはない建物全体の価値を高める本格的なエクステリアプランの拡大で市場の再活性化をめざしている。

2013年度門扉約290億円、フェンス約540億円の計830億円と微増、狭小地住宅向けの商品開発もテーマ

住宅用門扉・フェンス市場には、三協立山、四国化成工業、LIXIL、YKKAPの大手4社を軸に、タカショー、マチダコーポレーション、エスビック、東洋工業らの専門企業、車庫まわり商品の三和シヤッター工業などが参入している。

2013年度住宅用門扉・フェンスの販売実績は、門扉約290億円、フェンス約540億円の計830億円と推定される。対前年比2~3%の増加にとどまった。エクステリア需要が着工から半年程度のズレがあるとされるから、今年度は更なる増加が期待

門扉・フェンスメーカーの主要代理店・特約店

「建材ナビ」調べ(注)代理店は順不同

メーカー	主要代理店
三協立山	ウチダ商事、関東、マチダコーポレーション、トコナメエブコス、協栄ジェネックス、根建、トーシンコーポレーション、フジクレスト、シティリード、サングリーン、岡田商事、ヒキダ建材、協和、山一商事、太田商事、ナニワエクステリア、井上定、アイシン、ダイセン工業、福島シービー、共栄商工、サネフジ、共立、東栄産業
四国化成	関東:井上定、大竹産業、関東、協栄ジェネックス、群峰工業、塚本商事機械、トコナメエブコス、フジクレスト、ユアサ商事 中部:岡田商事、サングリーン、三富、ヒキダ建材、ユアサ商事 関西:アイシン、井上定、ナニワエクスプレス、ユアサ商事、ワイズ
LIXIL	群峰工業、三富、井上定、関東、トコナメエブコス、協栄ジェネックス、Gテリア、エクシス、EXワタナベ、フジクレスト、大竹産業、エスビック、サングリーン
YKKAPエクステリア	関東、トコナメエブコス、サングリーン、グリーン、共立、エクシス、井上定、名古屋井上定、ナニワエクステリア、アイシン、フジクレスト、群峰工業、本田商会、ワイズ、テックス

特集2 耐積雪・耐強風対応と住宅外観・街なみにマッチした高意匠で需要を喚起するカーポート市場

できる。

上位メーカーの販売状況をみると、LIXILが門扉約161億円・フェンス約285億円と推定される。前年比で門扉4%増・シェア55.5%、フェンス7%増・シェア52.8%、トータルシェア53.7%と再び拡大した。今年はタイル張り仕上げを含む乾式壁「テグラン」を提案するなど、ワンランク上の品質・デザイン性を実現した高付加価値商品の拡大に力をそそぐ。

三協立山は門扉約70億円・フェンス約143億円の計約213億円と推定される。トータルシェア25.7%と横バイ。依然として好調なスチールメッシュフェンスにも支えられてフェンスシェアは26.5%を占めている。建築家とのコラボレーション事業である鋳物フェンス「S・ボーダー」やファサードエクステリア「フィオーレ」など、空間を彩るオリジナル商品を投入した。

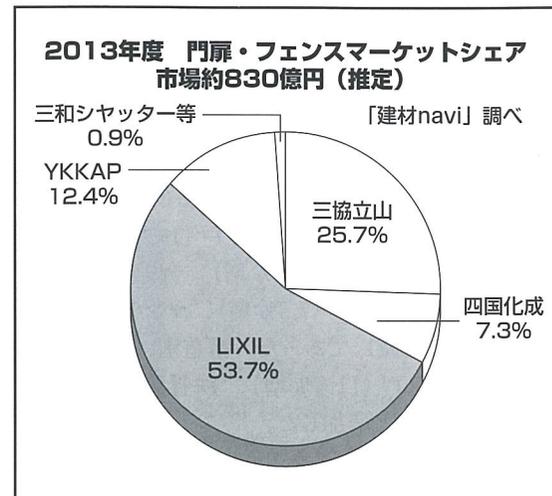
YKKAPは門扉約27億円・フェンス約76億円の計約103億円と推定される。トータルシェア12.4%であるが、門扉よりもフェンスのシェアが高い。ガーデン商品「ルシアシリーズ」は、玄関ドアをポイントに建物外観と外構とのデザインコーディネートを実現する新商品。玄関ドアにおける影響力を門扉・フェンスにも波及させることも狙いのひとつ。

四国化成工業は門扉約27億円・フェンス約34億円の計約61億円と推定される。トータルシェアは前回同様の7.3%。景観エクステリアのトップメーカーである四国化成は、業界随一のデザイン力を生かした新商品開発に定評がある。注目商品は、オープン外構プランとは対極に位置するアルミシステム塀「アートウォール」シリーズ。ブロック塀を主体したプランから高い意匠性・機能性をもった本格的な外構プランの拡大に取り組む。

門扉タイプ：開き40%、伸縮27%、引戸・折戸9%、跳ね上げ11%、アーチ・機能門柱等13%の販売比率

商品傾向をみていく。上位4社の門扉型式別販売割合は、開きタイプ約113億円・約40%、伸縮タイプ約78億円・約27%、引戸・折戸約25億円・約9%、跳ね上げタイプ約33億円・約11%、その他（アーチ・機能門柱等）約36億円・約13%の比率。

前回に比べて、その他（アーチ・機能門柱等）



が10ポイント程度減少しているのは、一部メーカーの商品分類上の変化によるものとおもわれる。大都市部における狭小地住宅の増加を考えると、機能門柱や機能ポールは外せない商品であり、インターホン・ポスト・サイン・照明などのアイテムと共に豊富なバリエーションが求められている。

門扉の売れ筋商品は、両開き07万12サイズの9万～12万円の普及品・中級品。普及品60～70%、中級品15～35%、高級品5～15%の比率。15万～20万円の高級品の拡大に重点が置かれている。

木調カラー人気のアルミ型材の増加につづく、依然根強い人気をキープするスチールメッシュフェンス

門扉・フェンスの材質別販売割合は、アルミ型材が約584億・71%を占めた。スチール・ステンレスが約175億円・21.3%、アルミ鋳物約35億円・4.3%、アルミ樹脂複合約28億円・3.4%の比率。アルミ型材が木調カラーの人気もあって増加をつづけている。そのほかの材質は、スチール・ステンレス、アルミ鋳物、アルミ樹脂複合とも大きな変化はなく、増加分は木調カラーのラッピング材と考えられる。

フェンスでは、依然としてスチールメッシュタイプが根強い人気を保っている。狭小地住宅でも隣地との境界フェンスは必須のアイテムであるから、コストパフォーマンスをセールスポイントに「スチールメッシュフェンス」は住宅用フェンスの定番商品としてのポジションを確立している。

関東・甲信越地域を中心に2月に降った大雪は過去最多の雪害となった。雪の重みで駐車場や倉庫などの屋根に損害を与えるケースが、東京都や埼玉県という大都市圏で起きた。

大雪被害により住宅用カーポート業界は、その補修やリニューアルの対応に追われて、オーダーにこたえられないほど増産がつづき、徐々に2ケタ成長を遂げた。狭小地住宅の増加や車離れの影響で低迷がつづいていた最近のカーポート市場にとっても思わぬ展開で活況を呈した。

今回のような大雪被害が毎年のように起きるとはおもわれないが、現在の主力商品である耐積雪20cm相当の一般地域向けカーポートから、耐積雪・耐風圧強度にすぐれた高強度カーポートへの転換の必要性を感じさせたケースでもあった。

カーポートの需要喚起は業界共通のテーマである。そのひとつに、大型カーポートのルーフ下を活用した様々な空間提案がある。カーポート屋根下の生活空間利用、スペースの駐車・駐輪スペースと玄関アプローチの併用、カーライフに最適なガレージ利用など、様々なカーポートが提案されている。さらに、節電省エネ対策として太陽光発電システムを搭載するカーポートも、新しい活用法のひとつである。

こうした高強度カーポート、空間提案型カーポートと並んで、最新の住宅外観スタイルにフィットした街なみを意識した高デザインカーポートが、取付率アップにつながると期待されている。

2013年度住宅用カーポート販売高約490億円・前年比18%増加、耐積雪・耐強風タイプの拡大を見込む

住宅用カーポート市場は、三協立山四国化成工業、ビニフレーム工業、LIXIL、YKKAP、さらには久米工業、ダイケンなどのメーカーで形成される。

2013年度の住宅用カーポート販売高は約490億円と、500億円の大台を再び窺える伸びをみせた。

門扉・フェンスが前年比3～4%程度の伸びに対して、カーポートは前年比18%と大幅に増加した。

2013年度ガーデンエクステリア市場は、カーポートに支えられたといえる。

販売傾向をみると、売れ筋商品は、一般地域向けのアール屋根タイプで、1台駐車用25万円前後・2台駐車用50万円以下が販売全体の半数を占める。タイプ別には片側支持タイプが主力であるが、高強度タイプの増加で両側支持タイプも徐々に拡大していることが特長。

高強度カーポートを代表する折板カーポートは、販売高100億円の大会にのり、販売全体の20%を超えている。北海道、東北、北陸、中部の積雪地域だけではなく、耐風圧強度を活かして九州などの台風通過地域にも浸透を強めている。

高強度カーポートのうち、耐積雪タイプは折板カーポートもあり増加傾向にある。リーズナブルな価格の耐積雪50cm仕様なども発売されて、耐積雪仕様の更なる拡大が予想される。

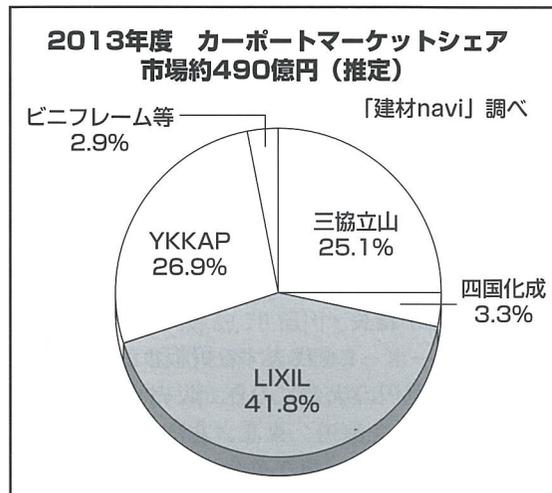
また耐強風タイプは、耐風圧強度V=42m/sからV=54m/sまで販売されている。耐積雪タイプは耐風圧強度にも優れているが、耐強風タイプとしては販売全体の10%程度と推定される。

さらに屋根デザインでは、依然としてアールタイプが圧倒的に多い。上吊りタイプは、高デザインカーポート市場をリードする四国化成が販売全体の30%強を占める以外はすくない。これに対してフラットタイプは、各社とも増えつつある。

これは最新の直線的な住宅スタイルに対応する屋根デザインとして拡がりつつあるもので、昨年販売高107億円と販売全体の約22%を占めた。今後、普及品として更なる増加が見込まれている。

住宅外観にマッチするフラット屋根形状の新たなフォルムの開発で競合、デザイン性と強度の兼備がポイント

メーカー別にみていく。LIXILは約205億円、前年比15%増と200億円の大会に乗せた。アール屋根「メジャーポートII R」などの普及品を主力にしつつ、折板カーポート「ウインズリポートII」などの耐積雪タイプ、「ライブポートII 600タイプ」などの耐強風タイプなど豊富なバリエーションで様々なニーズに対応している。フラット屋根デザインでは「アーキフィット」「アーキデュオ」など販売する。



YKKAPは約132億円、前年比21.1%と大幅に増加した。一般地域向けに前柱のないフラット屋根形状の「エフルージュ」が好評で、アール屋根の「レイナポートグラン」と共に主力を形成する。高強度カーポートでは、耐積雪タイプが販売全体22%、耐強風タイプが同じく28%と高い。リーズナブルな価格の耐積雪50cm相当・耐風圧強度38m/sを標準仕様とした主力商品「レイナポートグラン50」シリーズを新発売した。

三協立山は約123億円、前年比17.1%と大幅に増加した。「カムフィNex」を主力商品に展開する。新デザインのフラット屋根形状「マイリッシュOK」が成長をつづける。奥行方向に勾配をつけたスタイルで、3台駐車可能な最大間口8mのトリプルタイプや木調屋根枠などバリエーションを強化した。耐積雪タイプには、全面採光屋根で耐積雪150cmの「スノースカイ」を投入する。

四国化成工業は約16億2000万円、前年比8%増加した。高デザインカーポート「マイポート」シリーズに、薄型でフラットな屋根形状の新商品「マイポートV」を発売した。ルーフ下の美しさにこだわった屋根パネル部、建物内部から見たときの眺望にこだわったV字フォルムなど、新たなデザイン性を取り入れている。また高強度カーポートにも、シンプルでデザイン性の高い「スマートポートHG」を投入している。

ビニフレーム工業は約11億円と折板カーポートを中心に展開している。耐積雪200cm相当・6

本柱の2台駐車タイプに代表される業界最強の折板カーポート「ブローニα」シリーズと、ポリカーボネートのフラット屋根の「ブローニブライト」シリーズを発売する。耐積雪タイプが強風対策にも有効な点を活かして、九州などの台風通過地域などにも浸透をはかっている。

三協立山

建築家とのコラボレーション商品の第一弾・境界フェンス「S. ボーダー」、業界初の左右両方から開閉できるスライディングゲート「ライアーレ」

【新商品】■門まわり——◆ファサードエクステリア「フィオーレ」:ブロック塀との組み合わせアイテム。フェンス、スクリーン、機能門柱、ブロック笠木などの多彩なアイテムを使い、建物と調和した個性的な好みの空間を演出する。◆機能門柱「フィオーレ」/機能ポール「クルポ」(狭い敷地にも対応可能な本体にねじりを加えたスリムな高デザインポール)。

◆形材門扉「エルファード」:最大高さ2m・有効開口幅2mに対応するベーシックな格子デザイン。形材タイプ3色・木調タイプ4色。◆ガーデンスクリーン「エルファード両面タイプ・片面タイプ」:形材門扉「エルファード」との連結可能。高尺タイプにH2550mm・H3000mm追加。◆フェンス「S. ボーダー」シリーズ:建築家とのコラボレーション事業「SACLAB」から誕生した新発想の境界フェンス。

■車庫前——◆スライディングゲート「ライアーレ」:左右両方から開閉できるダブルオープンタイプ。扉たたみ代の後方デッドスペースを解消し、ゆったりとした駐車スペースを確保できる。ガーデンスクリーン「M. グローリア」との連結が可能。手動タイプ・電動リモコンタイプ。枠まわりと扉に違った色を採用できるアルミ色、木調色の豊富なカラーバリエーション。◆車庫前用引戸門扉「ラガード」:レール上を扉がスライドする、片引き・両引き・開き戸付き・両引き親子の各タイプ。片引き電動タイプを用意。木調タイプなど扉全9デザイン。

■カーポート——◆「マイリッシュOK」:奥行方向に勾配がついたフラット屋根形状が特長。最大間口8mのトリプルタイプや、間口の大きな梁(60・80)と2つの屋根を横方向に組み合わせるワイドタイプ(間口連結)、また木調屋根枠などを追加シ



三協立山:業界初のダブルオープンタイプのスライディングゲート「ライアーレ」

リーズをリファインした。◆折板カーポート「G-1ss」:耐積雪20cm相当・50cm相当の2タイプ。屋根デザイン2種類/「G-1」:耐積雪100cm相当・150cm相当・200cm相当の3タイプ。

【最近の動き】 昨年春から建築家と共に新しい住空間を考えるプロジェクト「SACLAB(サクラボ)」を発足させて、新しいアルミ建材の開発を進めている。そのコラボレーション事業から誕生した新発想の境界フェンス「S. ボーダー」シリーズが新発売された。ライフスタイルに対応したさまざまな空間提案を進める。

好調なカーポート需要に対応して、フラットな屋根形状の主力商品である「マイリッシュOK」のバリエーションを拡大したほか、耐積雪・耐風圧性能に優れた折板カーポート「G-1ss」を投入した。太陽光発電システム「G-1ss」も同時発売した。

■門まわり——オープン外構プランが広がる中でも開きタイプや伸縮タイプなど各種の門扉を主力商品に展開している点の特徴。アーチや機能ポール等は、門扉販売全体の10%にとどまる。

門扉の売れ筋商品は、両開き0712サイズ・10万~14万円で、全体のおよそ60%を占めている。グレード別にみると、普及品(10万円)60%、中級品(15万円)35%、高級品(20万円以上)5%と、比較的中級品の割合がおおい。電気錠装着率は高級品と同じく5%程度にとどまる。

門扉の型式別販売は、開きタイプ38%、伸縮タイプ28%、引戸・折戸タイプと跳ね上げタイプがそれぞれ12%ずつ、アーチ・門柱・門袖など10%の比率。

フェンスでは、最大高さ3000mmの高尺タイプ「エルファード」を発売したが、このスクリーンタイプや目隠しタイプ、ルーバータイプのフェンスが伸びている。門扉・フェンスを材質別にみると、スチール・ステンレスが21%を占めており、依然としてメッシュフェンスには根強い人気がある。

■カーポート——売れ筋商品は、コストパフォーマンスを追及し、豊富な組み合わせバリエーションをもつ「カムフィNex」(価格25万円)シリーズで、販売全体の20%強を占めている。

高強度カーポートでは、オール採光屋根パネルを採用して耐積雪150cm相当に対応する「スノースカイ」(耐風圧強度46m/s相当)が目目商品。耐積雪タイプでは折板カーポート「G-1ss」、「G-1」を投入している。これらの耐積雪は販売全体の12%と増加を続けている。

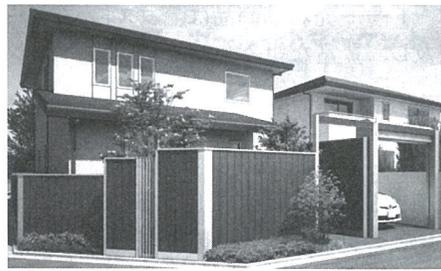
門扉・フェンス、カーポートの地域圏別販売は、関東・甲信越圏35%、中部・北陸圏31%、近畿圏15%、中国・四国圏8%、北海道・東北圏6%、九州圏5%の比率。中部・北陸圏の比率が高いことが特徴。

四国化成工業

短工期・大面積の施工に適したアルミシステム塀「アートウォール modern」新投入、薄型でフラットな屋根を後方2本柱で支える「マイポートV」新発売

【新商品】■門まわり——◆アルミシステム塀「アートウォール modern(モダン)」:安全性・施工性・意匠性を特長とする重厚なシステム塀に、短工期・大面積の施工に適したアルミ形材パネルと木製樹脂パネルの2タイプを用意。アルミタイプの重量はコンクリートブロックの約4分の1、同じく木質樹脂タイプは約6分の1と軽量の本体構造。◆好評の「アートウォール seed(シード)」:新アイテムの「アクセントライン」「フィックスパネル」「飾り柱」を追加。出荷前に組み立てと吹付け仕上げを施した「門柱ユニット」も発売。◆「アルメールWE1型/WF5型」:壁掛けポストのバリエーション追加。◆「アレグリアフェンス」(H600~1200mm)/「アレグリアフェンスTL」(H1600~2000mm):アルミ形材ラミネート加工の木調フェンス。◆「ルリエフェンス」:ルーバー材に独自のプレス加工を施したシリーズに人気の「横ルーバータイプ」追加。

■カーポート——◆「マイポートV(ファイブ)」:薄型でフラットな屋根を後方2本柱で支える新スタイル。従来のカーポートのデザインを一新した「マイポートシリーズ」の新提案商品。ルーフ下から見上げた際の美しさや、カーポートの後方や建物室内か



四国・短工期・大面積施工に最適な長尺化粧パネル仕様「アートウォールモダン」

ら見上げた際にも視線を遮らないV字型の屋根形状などがセールスポイント。◆「スマートポートHG」：耐積雪・耐風圧強度に優れた薄型ポリカーボネート屋根のシンプルデザインが特長。耐積雪50cm相当の4本柱1台用・2台用・3台用。耐積雪100cm相当の6本柱1台用・2台用。◆「スマートポートR」：施工性のよいシンプルデザインの高強度タイプ(耐積雪20cm相当)追加。

【最近の動き】アルミシステム塀「アートウォール」は、安全性、施工性、意匠性に優れた重厚な門塀の新提案。アール形状の塀などオリジナル性の高い外構プラン提案で、オープン外構プランからの脱却をすすめる。

一方、カーポートでは、高意匠カーポート市場をリードする人気の「マイポートシリーズ」に、薄型でフラットな屋根を後方2本柱で支える新スタイル「マイポートV」を新たに発売した。さらに、耐積雪・耐風圧強度とデザイン性を両立させた「スマートポートHG」を追加している。

■門まわり——狭小住宅の増加にともなうオープンプランに対応する手頃な価格の機能門柱が増加傾向にあるとの見方。門扉の売れ筋商品は、0712サイズ・両開き仕様(10万円程度)が販売全体の85%を占めている。グレード別には、普及品(10万円)90%強、中級品(30万円)5%、高級品(70万円)僅少の比率。電気錠装着率は5%程度。またフェンスでは、豊富なバリエーションのアルミ型材フェンスがおおい。低コストのスチールメッシュフェンスも依然として増えている。

門扉の型式別販売割合は、オープン外構プランの増加でアーチ・門柱などが35%を占める。同じように伸縮タイプが34%とおおいことが同社の特長である。引戸タイプ、跳ね上げタイプは僅少。

■カーポート——売れ筋商品は、片側支持アール屋根の1台用(26万円)が販売全体の20%弱

を占める。耐積雪・耐強風タイプは、耐風圧54m/s相当・耐積雪50cmから200cm相当の折板カーポート「レジストポートSG」をはじめ、耐風圧46m/s相当・耐積雪100cm相当のデザインカーポート「スマートポートHG」などを品揃えしているが、その販売割合は10%程度にとどまる。

屋根デザイン別の販売傾向は、アールタイプ40%、上吊りタイプ33%、フラットタイプ16%、折板タイプ9%、その他2%と、豊富な屋根バリエーションを反映している。また、片側支持タイプ40%弱、両側支持タイプ30%弱、2台3台用タイプ30%強の販売割合。高意匠カーポートシリーズを牽引する。

門扉フェンス、カーポートの地域圏別販売割合は、関東・甲信越圏39%、近畿圏と中国・四国圏がそれぞれ16%、中部・北陸圏12%、北海道・東北圏9%、九州圏8%の比率。

ビニフレーム工業

耐積雪量50cm相当・耐風圧強度V_o = 38m/sのポリカーボネートフラット屋根形状「ブローニブライツ」拡販

【カーポート】■住宅用カーポート「ブローニBright(ブライツ)」——モダン・ナチュラル・和洋折衷など多様化する住宅スタイルにフィットするフラットな屋根形状と直線基調のシンプルなデザインを採用。強度にすぐれた両側支持タイプながら軽やかな印象のフォルムが特長。

屋根材には熱線吸収ポリカーボネート板(ライトグリーンマット色)を採用。下から見上げた際のフラットな屋根パネルのスタイリッシュなデザインもセールスポイントのひとつ。

標準仕様は、耐積雪量50cm相当・耐風圧強度V_o = 38m/s(オプションでパネルサポート使用時V_o = 42m/s)。垂木と垂木カバーの幅60mm・屋根パネルのみ込み幅25mmに設定し、垂木に垂木カバーを引っ掛けることにより、高強度を確保する構造。アーバングレー・つや消しシルバーの2色。2台用4本柱・1台用4本柱・1台用ワイド4本柱のバリエーション。オプションに側面パネル、パネルサポートを用意。

■折板カーポート「ブローニα」シリーズ——業界最高の強度をもつ折板カーポートのトップブランド。中柱なしの3台用・4本柱タイプ(耐積雪量50



ビニフレーム…ポリカ製フラット屋根で耐積雪50cm相当の「ブローニブライツ」

cm相当)を実現した。また、全タイプが耐風圧強度V_o = 46m/s相当の仕様。業界初の耐積雪量200cm相当で2台用・6本柱を実現した。

商品構成は、耐積雪量50cm相当の1500タイプ、耐積雪量100cm相当の3000タイプ(3台用にダーク色の化粧パネルを用意)、耐積雪量150cm相当の4500タイプ(ライトチーク色の化粧パネルをオプション設定)、耐積雪量200cm相当の6000タイプの各タイプ。

サイズバリエーションは、各タイプに1台用・2台用・1台用ワイド・2台用ワイド、3台用・3台用連結、奥行連結・奥行連結ワイドを品揃え。

本体カラーは、ブラック、アーバングレー、つや消しシルバーの3色。強度区分や用途に対応する桁高さ170mmから業界最大300mmまで5種類を品揃えする。柱デザインは角柱3種類・丸柱1種類。破風デザインは2種類(デラックスタイプに木目樹脂化粧パネル)。ロング柱高さ3000mmのハイルーフ車対応。柱は1000mmまで移動可能。桁延長タイプも用意。■関連商品——スクリーン用格子「グレイスライト」：カラーはアルミ色3色・木目調7色の計10色。格子30×50、格子100×10の2サイズ。

【最近の動き】カーポート、囲いユニット、アルミ手すりなどを主力商品にエクステリア事業を展開する。その中でも折板カーポート「ブローニα」シリーズは、耐積雪量200cm相当で2台用・6本柱を実現し、従来の折板カーポートの常識を覆した業界最強のカーポートとして知られる。

また、積雪や風につよい折板カーポートであると共に、多積雪タイプでも柱の本数を減らしたシンプルなデザインや車の出し入れのしやすさが大きなセールスポイント。この折板カーポートは販売全体の90%弱を占めている。

主力タイプは、2台用耐積雪100cm相当タイプが販売の半数に達する。また、2台用・3台用がお

おいことも特徴といえる。

こうした高強度を保ちつつポリカーボネート屋根を採用した住宅用カーポート「ブローニブライツ」の拡販に力をそそいでいる。現在のアーバンスタイルの住宅にマッチするフラット屋根・両側支持のシンプルなデザインが特長。耐積雪量50cm相当・耐風圧強度V_o = 38m/s相当を標準設定。この高強度を活かして、積雪地域のみならず、台風や強風地域にも浸透をはかっている。

販売地域圏別にみると、中部・北陸圏40%、北海道・東北圏30%、九州圏15%、関東・甲信越圏10%、中国・四国圏3%、近畿圏2%の販売比率。

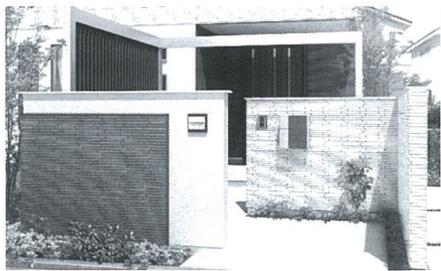
LIXIL

接着剤張りタイル工法による乾式壁「テグラン」でオンリーワンの門まわりプラン提案、新スタンダード門扉フェンス「ライシス」「プレスタ」発売

【新商品】■門まわり——新スタンダード門扉・フェンスシリーズ◆「ライシス」：従来の「シャレオR」と「エクジスR」を統合。門扉12デザイン・フェンス14デザイン・カラー6色のデザインバリエーション。H16サイズ追加。スタンダードクラスに初めてCAZAS・タッチキー・システムキーの「エントリーシステム」を設定。フェンスに横ルーバーデザイン追加。◆「プレスタ」：門扉9デザイン・フェンス10デザイン・5色のバリエーション。町屋の格子をイメージした細線の「連子格調デザイン」追加。H10・12サイズ。框内蔵錠のラッチ錠・鎌錠。フェンスに採光ルーバー、横スリットデザイン、傾斜仕様を追加。

◆乾式壁「テグラン」：接着剤張りタイル工法を取り入れた乾式構造のデザインウォール。エクステリア専用タイル8タイプ・23色を用意。エクステリア工事店で施工可能で工期を50%削減。門柱レスの門扉施工が可能。ユニットタイプ(A型・B型)は柱と下地ボードをセットした状態で納品。現場組みタイプ(C型)、フリーパーツも用意。

◆「エクステリアタイル」：「テグラン」や「プラスG」、「シャターS」、ガーデンルーム「ココマII」などにも採用。外装壁タイル・笠木タイルを追加。床タイルをモデルチェンジ。◆ファンクションユニット「アクシィ1型」(あらゆる敷地に対応可能なコンパクトな1本柱仕様) / 「アクシィ2型」(縦型ポス



「LIXIL」の「タイル張りの
オンリーワン」の門まわりを
実現する乾式壁「テグラン」

トが納まったスリムな2本柱仕様)：豊富なバリエーションのポスト、サイン&LED照明、インターホン、フラットライトなど用意。「デザイナーズパーツ」との組み合わせが可能。◆サイン「ディズニーシリーズ」：江戸硝子サイン・アルファベットサイン・プリンセスクリスタルサイン・ミッキーシルエットサインなど追加。◆「エクステリアライト」：全商品の90%以上をLED照明に転換。クラシカルな欧風デザインライト、新ブラケットライトなどを追加。

■車庫まわり——◆「プラスG」の「Gルーフカールーフタイプ」「Gスクリーン フリーウォール」：カールーフ+持ち出し部(屋根付きアプローチ)。1台用・2台用駐車、サイクルポート。アルミラッピング材のパネル天井と乾式構造のフリーウォール等を採用した圧巻のデザインで、上質な外部空間を演出。◆「ワイドシャッターS」「シングルシャッターS」：モデルチェンジ。アルミ材のFタイプ・表面仕上げ(タイル・塗り仕上げ)を選べるCタイプ。電動リモコンを用意。

【最近の動き】 ガーデン、ファサード、ウォール・ミッドテリアの3つのゾーン向けに省施工・リフォーム市場商品による新たな価値創造をめざした商品開発をすすめる。そのなかでもエクステリアとタイルを融合した空間提案で、LIXILらしさを表現したオリジナル商品を展開する。金物+タイル+照明+植栽等による美しい街なみの創造、デザイン性を極めたエクステリア空間創出に力をそそいでいる。

■門まわり——新スタンダード門扉・フェンス「ライシス」「プレスタ」シリーズに統合。グレード別には普及品(9万円以下・プリレオR等)60%弱を主力に、中級品(12万円～・ジオーナ等)30%強、高級品(37万円～・プレミエス等)10%強の販売割合。中級品クラスの販売比率が比較的高いことが特長。中級品「ジオーナ」等の電気錠装着率は10%弱にとどまるが、新スタンダード商品「ライシス」

に「エントリーシステム」を設定し電気錠装着率の拡大をめざしている。

型式別には、開きタイプ40%強、伸縮タイプ30%弱、はね上げタイプ10%強、その他ファンクションユニット等、引戸・折戸がそれぞれ10%弱の比率。材質別にみると、スチール・ステンレスが30%弱を占めており、メッシュフェンスが依然高い人気をキープしている。

■車庫まわり——売れ筋商品は、「メジャーポートII R」「カーポートシグマIII」「ファインポートII R」に代表されるアール屋根形状の普及品(24万円)クラス。大雪の影響もあって前年比15%増と大幅な伸びを示した。

高強度カーポートへの転換を進めているが、耐風圧強度42m/s・46m/s・54m/s相当の耐強風仕様が販売全体の約10%、耐積雪30・50・150・200cm相当の折板カーポート「ウインスリーポートII」が増加し、販売全体の20%強を占めた。

販売傾向は、片側支持タイプ70%弱、両側支持タイプ30%弱、2台・3台専用とガレージタイプ5%。屋根形状はアール60%強、折板20%強、フラット15%、上吊り僅少の販売割合。

門扉・フェンスとカーポートを合算した地域圏別の販売は、関東・甲信越圏40%、近畿圏18%、中部・北陸圏18%、九州圏9%、北海道・東北9%、中国・四国圏6%の比率。

YKK AP

建物、玄関ドア、エクステリアの3つのデザインを融合したガーデン商品「ルシアスシリーズ」新発売、耐積雪・耐風圧の高強度カーポート拡大

【新商品】■「ルシアスシリーズ」(建物、玄関ドア、エクステリアの3つのデザインを融合し、統一感のある美しい住まいの外観を演出する)——◆「ルシアス門扉」：スマートドア「ヴェナート」シリーズのドアデザイン(スリット・小窓・プレーン・板張り・リブモール)とコーディネート。親子開きタイプに特化した門扉17デザインと、カムブラック・プラチナステン・桑炭・ハニーチェリー・キャラメルチーク・ショコラヴォールナットの全6色のバリエーション。

◆「ルシアスポストユニット」：同じくスマートドア「ヴェナート」とコーディネートできる17デザインを

用意。LEDライティング採用。組立完成品出荷。

◆「ルシアスフェンス」：フェンス本体表裏同色タイプや本体片面木調色タイプ、本体ポリカパネルタイプなど全10デザイン。木調色4色・アルマイト色2色の全6色のバリエーション。高さ1000mmまで柱ピッチ2000mmで対応。◆「ルシアスアップゲート」：格子部に木調色を採用した横格子・横太格子・たて太格子、木調設定なしのたて格子など全4デザイン。

■リニューアル・規格追加——◆シャッターゲート「タウンゲートR型」：下地ボードタイプとアルミフレームタイプの2タイプ。オプションにカーポート用ひさし。◆伸縮ゲート「レイオス」：木調カラーバリエーションを追加。スタンダード4デザイン。◆「エクスライフェンス」(横太格子、たて格子、たて半目隠し)／「レスティナフェンス」(横目隠し、たて目隠し、横ルーバー)。目隠しタイプは高さ1000mm・柱ピッチ2000mm。◆「レスティナフェンス」：アルミたて格子11本の20型追加。

■カーポート——◆「エフルージュツイン/トリプル」：10mまで対応する梁延長ユニットを設定し、車庫+アプローチアーチの新提案。高強度梁の設定にともない「エフルージュトリプル」の全サイズ4本柱仕様。◆「レイナポートグラン50シリーズ」：標準仕様が耐積雪強度50cm相当・耐風圧強度38m/s相当を設定。同一シリーズに1台用片側支持、1台用両側支持、2台用に対応。◆ガーデン倶楽部「スタンダードツインカーポートグラン」：屋根に木調カラーを採用。耐積雪強度20cm相当・耐風圧強度38m/s相当を標準仕様。

【最近の動き】 玄関ドアの主力商品である「スマートドア ヴェナート」とデザインコーディネートできるガーデン商品「ルシアス」シリーズを新発売した。玄関まわり、門まわり、さらに住宅外観をトータルコーディネートすることがねらい。門扉・フェンス、ポストユニット、アップゲート、さらに豊富なバリエーションの「エントランスシステムひさし」も新発売した。建物外観・玄関部・エクステリアのデザイン融合をめざした新商品開発に力を注いでいる。

一方、カーポートの主力商品である「レイナポートグラン」シリーズは、耐積雪強度50cm相当・耐風圧強度38m/s相当を基本仕様に変更した。カーポートでは、このような高強度カーポートの開発と拡大に重点を置いている。

YKK AP「建物・玄関
ドア・EXのデザインを融合
した外構商品「ルシアス」



■門まわり——建物・玄関ドアとコーディネートできる「ルシアスポストユニット」を発売するなど、オープン外構プランへの対応を強めている。門扉の売れ筋商品は、親子開き04・08—12サイズ、両開き07—12サイズで、価格帯10万～15万円の普及品・中級品。販売全体の50%を占めている。グレード別には普及品(10万円)70%、中級品(15万円)15%、高級品(25万円以上)15%と、中級品の割合が比較的高いことが特長。電気錠装着率はまだ僅少。

型式別には、開きタイプ50%弱、伸縮タイプ30%弱、その他アーチ・門柱など15%、跳ね上げタイプ10%弱、引戸・折戸5%の比率。機能ボールなどのオープン外構プランへの対応が高まってきたことが特長。

フェンスでは、「ルシアスフェンス」に代表される木調カラーの充実をはかると共に、リーズナブルな「レスティナフェンス20型」などを投入する。

材質別にみても、スチール・ステンレスは8%程度と業界平均よりも低い。境界フェンスにおいてもアルミ材フェンスの拡大に取り組んでいる。

■カーポート——売れ筋商品は、一般地域向けのアール屋根1台用24万円、2台用47万円で販売の半数を超える。他方、高強度カーポートである耐強風タイプが販売の30%弱、耐積雪タイプが20%強を占めている。高強度カーポートに強いことがセールスポイントのひとつ。

屋根形状では、アール70%、フラット30%、折板20%強、上吊り僅少の比率。フラット屋根デザインが拡大傾向にある。タイプ別には、片側支持タイプと両側支持タイプがほぼ同じ割合。このうち2台・3台駐車タイプは約25%を占める。

門扉・フェンスとカーポートを合算した地域圏別販売傾向は、関東・甲信越圏25%、中部・北陸圏23%、近畿圏16%、九州圏16%、中国・四国圏12%、北海道・東北8%の比率。

YKK AP

「APWフォーラム2014・東京」開催、
東京・神奈川エリアで「APW330防火窓」を
含め樹脂窓販売160%増を計画

YKK AP (堀秀充社長) は、高性能樹脂窓の普及・啓蒙を推進するための「APWフォーラム2014・東京会場」を6月16日、東京ドームシティ・プリズムホールで目標を大きく上まわる850人の来場者のもとに開催した。

「APWフォーラム2014・東京」は、札幌、旭川、帯広、長野、新潟、仙台、盛岡、金沢につづく9箇所目。引き続き静岡、名古屋、大阪、福岡、宮崎、愛媛、福山、広島で開催予定。今年度は全国17会場で4400人の来場者を見込んでいる。

東京会場では、「高性能樹脂窓で実現するローエネライフ」をテーマに、高性能トリプルガラス樹脂窓「APW430」、都市部におおい防火地域向けの樹脂窓「APW330防火窓」のプレゼンテーション・展示が行われたほか、慶應義塾大学教授の伊香賀俊治氏が「窓と健康～住まいで減らす病気のリスク～」について講演した。



冒頭挨拶に立った堀秀充社長は、日本の住宅用窓の30%を樹脂窓にする」と発表した当初、そんなことは無理との声が多かったが、「APW430」、「APW330防火」を開発、発売するなかで、その実現に確かな手ごたえを感じていると、樹脂窓化の推進に自信を示した。

高村陽一住宅東京支社長は、「1都7県の樹脂窓比率は4%程度にとどまる。とくに東京・神奈川エリアでの採用率が低い。防火比率が高いことが一因と思われるが、すでにAPW330防火窓を品揃えしており、今年度APW430・APW330の樹脂窓販売160%増を計画している」と挨拶した。

「窓学“WINDOWSCAPE”展」開催
「窓学」研究成果の総合展示に3万人

YKK AP「窓研究所」(山本絹子所長) は5月



31日～6月15日まで、東京ミッドタウン・デザインハブ特別展「窓学“WINDOWSCAPE”展～窓の研究プロセスからミラノサローネまで～」を開催。展示会には約3万人が来場した。

開催前日の窓学記念シンポジウム「窓学のはじまり」では、窓学総合監修、東北大学大学院教授の五十嵐太郎氏が「窓学とは一学問としての魅力」と題して講演。また、2007年よりYKK APと窓学の共同研究をつづけている東京工業大学大学院准教授、アトリエ・ワンの塚本由晴氏が、今年4月イタリアのミラノサローネに出展した万華鏡のような「カレイド・ウィンドウ」展示における活動の様子や窓学の研究成果を紹介した。さらに、塚本由晴氏、五十嵐太郎氏に、吉田忠裕 YKK AP 会長・CEO、山本絹子 YKK AP 窓研究所所長が加わりスペシャル・トークセッション「窓学のはじまり」が行われた。

開催前日の窓学記念シンポジウム「窓学のはじまり」では、窓学総合監修、東北大学大学院教授の五十嵐太郎氏が「窓学とは一学問としての魅力」と題して講演。また、2007年よりYKK APと窓学の共同研究をつづけている東京工業大学大学院准教授、アトリエ・ワンの塚本由晴氏が、今年4月イタリアのミラノサローネに出展した万華鏡のような「カレイド・ウィンドウ」展示における活動の様子や窓学の研究成果を紹介した。さらに、塚本由晴氏、五十嵐太郎氏に、吉田忠裕 YKK AP 会長・CEO、山本絹子 YKK AP 窓研究所所長が加わりスペシャル・トークセッション「窓学のはじまり」が行われた。

全国自動ドア協会

今年度の生産台数14万4000台と、前年比横ばい予想、
包括的な「自動ドア製品安全規格」のJIS化推進



三代洋右会長

全国自動ドア協会は6月12日、東京・港区のアジュール竹芝で定期総会を開催し、会長：三代洋右ナブテスコ(株)住環境カンパニー社長、副会長：坂田秀信ナブコシステム会長、古野重幸寺岡ファシリティーズ社長の新三役人事を決めた。

総会後の記者会見では、今年度生産台数は14万4000台、前年比横ばいと予測を明らかにした。これは国内向けでは建築業界全般の人手不足や単価の高騰、消費税率変更による需要減、海外向けでは世界経済の混迷の影響を考慮したものだ。

また、安全性に関する取り組みでは、2012年12月改定の「自動ドア安全ガイドライン(スライド式自動ドア編)」や「多機能トイレ用自動ドア安全ガイドライン」の浸透を図る。同時に、少子高齢化の進行に伴ない今までは異なった形での高齢者による事故の増加などを考慮して、スライド式、回転式などを含めた包括的な「自動ドア製品安全規格」のJIS化を推進することを決めた。

厚生労働省認定国家資格の「自動ドア施工技能士」は、現在1級技能士3052人・2級技能士3073人の計6125人。総会では2009年発足の優秀自動ドア施工技能士表彰制度にもとづき、今年21人が新たに表彰された。

* * *

2013年度の需要動向——◆9ブランド生産台数14万4133台(前年比3.4%増)：国内向け12万6647台(4.1%増)、海外向け1万7486台1.1%減)。
◆国内据付台数12万8498台(5.4%増)。この内、ビル用6万4088台(4.9%増)、ストア用5万0820台(7.3%増)、産業用1万3590台(1.3%増)。地区別には関東が4万7621台(9.0%増)と全国の37.1%、関西が2万1171台(4.8%増)で同じく16.5%を占めた。地区別シェアは中部10.9%、九州10.7%、東北6.2%、中国5.6%、甲信越4.0%、北海道3.2%、四国2.9%の割合。
◆リニューアル向け据付台数は3万6603台と据付台数の28.5%を占めた。
◆防火設備自動ドア出荷実績は、アルミニウム合金製引き自動ドア1578台、耐熱ガラス入り鋼製引き自動ドア28台、計1606台と前年比5%減少した。

建築改装協会

売上高957億1300万円・前年比16%増、直契約比率11%と拡大、今後も増加を見込む一永木新会長



永木公三会長

建築改装協会は5月23日、東京丸の内「アリスアクアガーデン東京」で定期総会を開催し、会長に永木公三氏(YKK APリフォーム事業部執行役員事業部長)、副会長に藤田義和氏(不二サッシ開発営業統括部長)、清水勉氏(LIXILリフォーム販売マンションリフォーム支店営業開発課)の新役員を選出した。

総会後の懇親会で永木新会長は、低炭素化社会に向けた住宅・建築物の省エネ改修等の促進、ゼロ・エネルギー化、既築住宅住宅における高性能建材導入促進事業や住宅の長寿命化へ耐震化を主軸とした長期優良住宅リフォーム推進事業など、既築分野に特化した製作がスタートしており、今後の改修市場の増加が見込まれる。会員各社の末端売上合計金額は957億円、対前年比116%と伸び、直契約比率が前年比146%と大きく伸びており、今後の我々の目指すべき方向の変化が如実に

表れてきている。改装事業の拡大に向けベターリビングと協働で「特定住宅部品かかる優良取替事業」制度を推し進めていくと挨拶した。

◆2013年度玄関ドア改装作品コンテスト——最優秀賞：YKK AP「平野加美グリーンマンション玄関扉サッシ取替え工事」、優秀賞：LIXILビルリフォーム販売「河崎セントラルコーポ大規模改修工事」、三協立山「町屋グリーンマンション」、三和アルミ工業「南砂住宅2号棟耐震補強工事および大規模修繕工事」を選出した。準会員対象の特別賞：二葉管理工事「日商岩井北島山マンション玄関ドア改修工事」、協栄工業「稲毛ファミリーハイツ玄関扉改修工事」。

◆2013年度売上高957億1300万円(前年比16%増)——アイテム別：窓572億9800万円(20%増)、ドア164億5300万円(31%増)、フロント138億2600万円(11%増)、外装18億2900万円(21%減)、手すり29億1400万円(22%減)、面格子1億9800万円(22%減)、内装4億8900万円(22%減)、補修27億0600万円(7%増)。

日本アルミ手摺工業会

16社会員販売数量179万3000m・前年比1%増、金額184億円6%増、
新会長に高橋浩二ツツキ社長を選出



高橋浩二会長

日本アルミ手摺工業会は6月19日、東京・赤坂のアーブセンタービルで定時総会を開催し、会長に高橋浩二ツツキ社長、副会長に大吉弘ビルテック社長、上田隆造日昭アルミ工業常務の新役員人事を決めた。

高橋新会長は、「安心・安全な製品を提供していくうえで、自然災害時にもインターネットを活用し情報開示をはやく、かつタイムリーに行なえるようにしていきたい。また、製品への要求レベルが上がっているユーザーニーズに対応していく」と挨拶した。

同工業会は、2013年度アルミ手すり市場は販売数量321万8000m、前年比8.3%増、金額281億円、同13.8%増と推定。このうち16社会員実績は、販売数量179万3000m(前年比1%増)、金額184億円(6%増)。また、平成20年の「共同住宅用アルミ製墜落防止手すり強度のガイドライン」につづき、平成23年秋から進めていた「共同住宅用アルミ製

墜落防止手すり強度のガイドライン(風荷重編)』を作成した。

会員企業は、井上商事、久米工業、三協立山、三洋工業、サンレール、スワン商事、ツヅキ、トライエンジニアリング、日昭アルミ工業、白水興産、ビニフレーム工業、ビルテック、文化シャッター、森田アルミ工業、安田、ユニテの16社。

日本木製サッシ工業会

「木製サッシが他のサッシと比較して、地球環境に与える影響が少ないことをアピールする」——川上会長



川上伊登志会長

日本木製サッシ工業会は6月20日、東京・霞が関の東海大学校友会館で、平成26年度通常総会・研究会および懇親会を開催した。会長に川上伊登志川上製作所社長、副会長に高橋光雄アルス社長、民谷浩二タミヤ社長を選出した。

川上会長は、「環境問題・省エネ住宅・公共建築物の木造化などに関心が寄せられる中、一般ユーザーなどに木製サッシをアピールする活動をおこなっていく。具体的には木製サッシが他のサッシと比較して、地球環境に与える影響が少ないことを学識経験者を招いた勉強会などを通じて知識を深め、木製サッシをアピールする。さらに、木製サッシの普及のためにも新規会員の増加を図っていきたい」と挨拶した。

なお、会員11社の平成25年木製サッシ生産・販売実績は1万0530セット。窓種別構成比は、引き窓(戸)31.3%、はめ殺し窓22.2%、外開き窓16.6%、回転窓13.5%、内開き窓6.2%、ドア4.4%、折れ戸1.1%、上げ下げ窓0.9%、その他4.5%。

LIXIL

超高層複合施設ビル「あべのハルカス」でカーテンウォールやバス・ユニット、トイレシステムなど納入

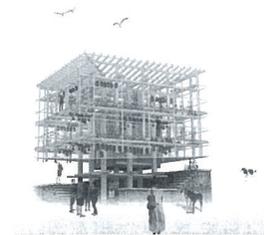
LIXILは、話題の地上300m(60階建て)の超高層複合施設ビル「あべのハルカス」(建築主:近畿日本鉄道/設計・監理:竹中工務店)で、カーテンウォールなどグループの総合力と技術力を活かしたおおくの商材が採用された。

採用された主な商品は、①カーテンウォール:低層階から60階の展望台までインターロック工法のガ

ラスユニットカーテンウォール(約10万㎡)。最大風圧9740Nの強度に耐えられる設計。トップライトやガラス床が採用されている58・59・60階の展望台にカーテンウォール6000㎡。ホテル階・オフィス階に1万9988㎡(内オフィス部にダブルスキン構造のインナーサッシ6278㎡)。百貨店階にユニットカーテンウォール(タワー階)・ノックダウンカーテンウォール(本館改修)3万3297㎡。②バス・ユニットバス——ホテル階に新感覚浴槽「フォームスパ」、ホテル向け「ユニットバスルーム」。③トイレ・システムトイレ——ホテル階のスイートルーム向けに静音仕様のタンクレストイレ「レジオ」や、デザイン性に優れたタンクレストイレ「サティス」、「エクサイト小便器」。オフィス階にバリアフリー対応の多目的トイレやシステムトイレ(大便器ユニット、小便器ユニット、洗面ユニット)。④タイル——百貨店部化粧室に天然石調模様の床タイル「ソナラ」「セラクォーツ」、子会社ダイナワンのデザインタイル「テラロッサ」。⑤カーペット他——ホテル階に川島織物セルコンの別注織りカーペット、百貨店階にタイルカーペット、セラミックタイルなど多数の商品が採用された。

LIXIL住生活財団

「第4回国際大学建築コンペ」の最優秀賞にカリフォルニア大学パークレー校「NEST WE GROW」選出



「第4回国際大学建築コンペ」の最優秀賞にカリフォルニア大学パークレー校の「NEST WE GROW」を選出した。

審査委員長:隈研吾氏(建築家・東京大学教授)。今回のテーマは、「プロダクティブ・ガーデン——大樹町を五感で味わう空間」の解釈とソフト面での実現性、および大樹町という土地との関わり方が重要視された。最優秀賞は、大樹町の植生を考慮し、建物中にプランターで多様な植物を栽培できるコンパクト設計、北海道のランドスケープを楽しむことが出来るように外壁に可視性の高いポリカーボネート使用するというユニークなアイデアが評価されたもの。

三和ホールディングス/ノボフェルム

欧州大手産業用ドアメーカーのアルファ社の全株式取得へ、欧州産業用ドア市場のトップクラスの地位確立

三和ホールディングスの100%子会社ノボフェルム・グループ(本社:ドイツ)は4月30日付で、欧州(オランダ)大手産業用ドアメーカーのアルファ・デューレン・インターナショナル社(Alpha Deuren International B.V.以下アルファ社)の全株式を、テキサス・ホールディングス社から取得する売買契約を締結した。

アルファ社は、1995年創立されたオランダに本社をおき、ドイツ、オランダ、フランスを中心に産業用ドアおよび住宅用ガレージドアを製造・販売する非上場会社。ノボフェルム社は、事業統合により主力のガレージドアおよびヒンジドアビジネスにくわえて、課題とれている産業用ドア分野においても欧州トップクラスの企業グループへの成長が見込まれている。

不二サッシ

市原市・千葉事業所の製品倉庫棟に屋根置きタイプメガソーラー(発電量1376kW)システムを設置

不二サッシ(土屋英久社長)は、千葉県市原市の同社・千葉事業所にメガソーラーシステムを設置し、3月26日から発電を開始した。

同事業所の製品倉庫屋根に設置したもので、市原市では初の屋根置きタイプであり、不二サッシグループの第1発電所。

設備規模は、出力327Wのモジュール4208枚を配置、1376kWの発電量。これは一般家庭360戸分の電力消費量に相当。CO₂削減量は471トン/年に相当する。接続箱単位でパネルの異常を検知するなどの高い制御技術を実現している。

台湾の太天興業有限公司と高性能アルミサッシ・カーテンウォールの製造・販売、新製品開発で提携

不二サッシは2月24日、台湾のアルミ建材の押出から製造・販売を手がける「太天興業有限公司」と、高性能アルミサッシおよびカーテンウォールの台湾における製造・販売から新製品の共同開発などで業務提携した。



今回の提携は、台湾の高級マンション市場、高機能ビル建材需要に対応することがねらい。さらに、拡大する戸建住宅のリニューアル市場向けの高機能サッシの共同開発をすすめる。「太天興業有限公司」は、2001年9月設立、本社:新北市、資本金:約1億7000万円、売上高:約33億円、従業員:約280人、2工場・17営業所。

日本金属サイディング工業会

「施工写真コンテスト」応募作品募集開始、応募締切10月31日

日本金属サイディング工業会(新美義根会長)は、「第13回施工写真コンテスト」の応募作品募集を開始した。応募期間は7月1日から10月31日まで。

対象作品は、工業会加盟会社の金属サイディングを建物外装に使用した新築およびリフォーム物件。来年3月に最優秀賞(新築部門・リフォーム部門から各1点)をはじめ優秀賞8作品、入選賞40作品を表彰する。応募要領の入手は同工業会ホームページ(<http://www.jmsia.jp/>)から。

リビングアメニティ協会

新会長に吉田忠裕YKKAP会長・CEOを選出、外皮部会を設立

リビングアメニティ協会は6月6日の総会・臨時理事会で、新会長に吉田忠裕YKKAP会長・CEOを選出した。

吉田新会長は、①当協会では今年度より外皮部会を新たに設立する。外皮部会では断熱材や内外装など住宅の断熱性能向上に必要な制度基準、仕組みの開発とともに適切な部材や施工方法等の技術開発をすすめてまいります。②リフォーム需要への積極的なアプローチも必要。快適な暮らしの提供、省エネ性を向上させて低炭素化を実現する必要があります。断熱材、断熱窓、節電、節湯などの更なる技術開発と要素の組み合わせにより、消費者の要望にそえるよう業界全体で取り組んでまいります。③2012年に10月10日を「住宅部品点検の日」と制定し、住宅部品・設備を安全・安心に使用していただき、点検、補修、適切な時期での取替え、を当たり前にする風土づくりに取り組んでいきます。今後も住宅部品点検の定着を図り、事故のない社会をめざします——とのメッセージを寄せた。

ルシアスシリーズで美しい外構を

トータル コーディネート 至上主義



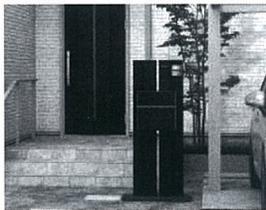
ゲート

門扉/機能ポール

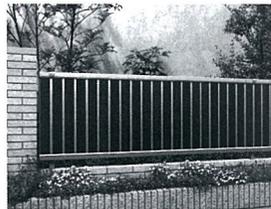
フェンス



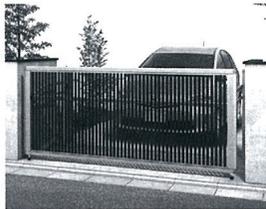
ルシアス 門扉AS01型 04・08-14



ルシアス ポストユニットAS03型



ルシアス フェンスF01型 T80(自由柱施工)



ルシアス アップゲート04型 30-12H(手動タイプ)

新商品の「ルシアス」シリーズは、外構をトータルコーディネートできる商品をそろえました。門扉・フェンスから機能ポールやカーゲートまで外構デザインまた、住宅デザインに合わせてお選びください。

LUCIAS

門扉(17デザイン)・ポストユニット(17デザイン)・フェンス(10デザイン)・アップゲート

関連商品



▲エントランスシステムひざし

◀玄関ドア スマートドア ヴェナート

YKK AP株式会社
YKK APエクステリア株式会社

お客様相談室 一般のお客様 ☎0120-20-4134 建築・設計関係者様 ☎0120-72-4134
●受付時間/月曜～土曜 9:00～17:30(日・祝日・年末年始・夏期休暇等を除く)
<http://www.ykkap.co.jp/>

YKK
AP

いつもの場所を、価値ある空間に

四国化成

進化を続けるマイポートシリーズ。



薄型&フラット屋根が美しい
マイポートV (ファイブ) NEW



後柱デザインでオープン空間を実現
マイポートNext GOOD DESIGN



一本柱風デザインの斬新なスタイル
マイポートneo



敷地に合わせて支柱位置が変えられる
マイポートFX



自分らしくカスタマイズできる
マイポート

四国化成工業株式会社
<http://kenzai.shikoku.co.jp>

北海道 TEL.022(374)4110 神奈川 TEL.045(253)4111 中国 TEL.086(245)3811
北関東 TEL.0493(62)4127 中部 TEL.052(705)0111 四国 TEL.0877(58)5211
東京 TEL.03(3451)4111 近畿北陸 TEL.06(6339)4111 九州 TEL.092(431)4111

LIXIL

TOX

知れば知るほど発見がある。

2014 DISCOVER NEW EXTERIOR!

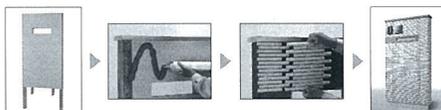


美しいタイル仕上げが、多彩に、手軽に。

門扉や外壁に美しくコーディネート。
乾式構造と接着剤張りタイル工法採用の
デザインウォール「テグラン」誕生。

門まわりを、美しく。新発想デザインウォール「テグラン」は、簡単な工程でスピーディーに、タイル仕上げを実現。豊富なデザインバリエーションで、住まいに合わせて選べます。日本の美しい街づくりのために、「テグラン」がお応えします。

立てる・塗る・張るだけの簡単施工で工期を短縮。



本体を立てる 専用接着剤を塗布 タイルを張る 完成

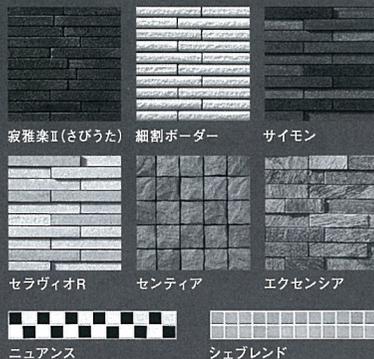
テグラン

A・B・C型とも、門柱仕様と独立仕様の2種類からお選びいただけます。



門柱仕様 (B型 施工例)

タイルは全8デザイン
23色をラインアップ。



暮らしを育てる。

LIXIL

リクシル

株式会社 LIXIL

お客さま相談センター ☎ 0120-126-001 受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00

私たちは、優れた製品とサービスを通じて、豊かで快適な住生活の未来を創造する住まいと暮らしの「総合住生活企業」です。